

議会だより



🌸 第6回西桂町農村写真コンテスト議長賞「初夏の清流」 撮影 舟久保隆時さん 🌸
(栢杓流川、神鈴の滝)

今年予算はこう使われます 2～8P・15P

一般質問（滝口新一朗議員） 11P

公共下水道事業の取り組みについて

課設置条例改正（税務課・建設水道課設置） 9P

一般質問のその後（おまたせの企画） 10P

地域で活躍する団体を訪ねて

西桂陶芸クラブ 17P

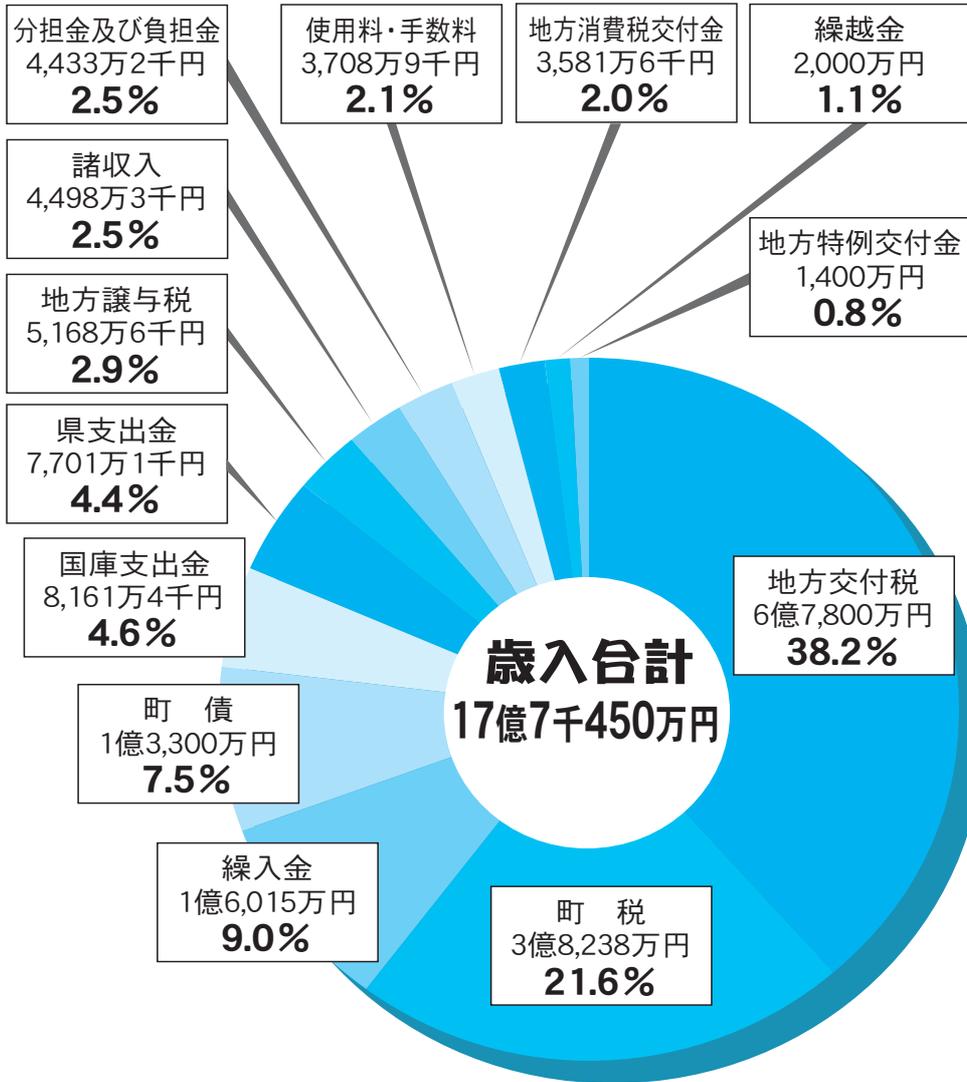


Nishikatsura

平成18年4月26日発行

借金減少最大限努力 町債は8.6%の減

平成18年度 一般会計当初予算



※ 歳入は主なものを掲載しています。

※交付税算入基準額とは

国が負担してくれる金額を算出する際の基礎金額をいいます。

中学校テニスコート 一般財源と起債で

問 平成18年度の法人は
何社か。

は131社を見込んでい
ます。

総務課長 平成17年当初
は134社、平成18年度

意見 税務課が新たに設
置されますので、しっか

り徴収をしていただき
たい。

総務課長 税の徴収に力
を注ぐ目的のため税務課

を設置しますので、更に
徴収の努力をしたいと思
います。

問 町債、教育費、テニ

スコート建設で1千90
0万円。国・県補助金の
予定、総工費はどのくら
いか。

総務課長 総額は、2千

633万円を予定。75%
を起債予定しており、補
助金はありません。一般

財源と起債で対応予定で
す。

問 地域ぐるみの学校安
全体整備推進事業は、
何名分か。

教育委員会次長 スクー

ルガードリーダーの委嘱
に関する活動費で1名を
予定しています。

問 誰が、委嘱される予
定か。

教育委員会次長 従来の
方を、平成18年度も継続
してお願いしたいと考え
ています。

問 当町独自の災害避
難・対応マニュアル、避
難場所などは整備されて
いるのか。

総務課長 西桂町地域防
災計画に従って対応する
ようになつており、避難
場所は町で指定してある
場所が各地区にあり、公
園・公民館を第1避難場
所に指定しています。

意見 団地や新興住宅地
などの人は、避難場所に
ついて分からない人も多
いので、各地区の避難場
所の略図を、分かり易く
各戸に回覧などで配布し

ます。

各地区緊急避難場所の周知を

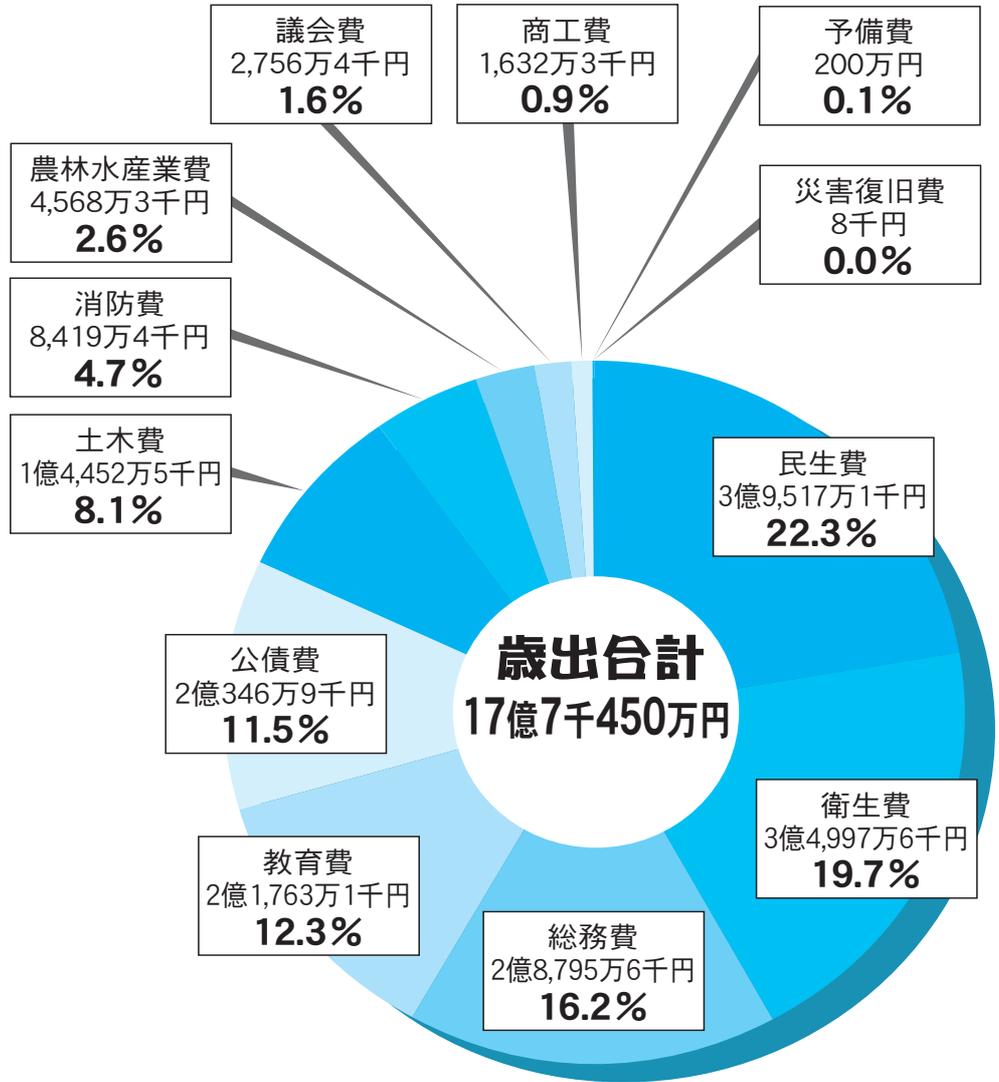
3月定例会議・連合審査会

ていただきたい。
総務課長 防災訓練の際には、防災訓練のお知らせの中に避難場所の場所の詳細を回覧しています。平成18年度には、防災計画を作成する中で、各戸

へ回覧ができるものを作る予定です。1番の避難場所は最初の初期行動では、いちばん大切なものなので、避難場所の周知についても、行なっていくきたいと思います。

問 地区によっては避難場所まで遠い所もあり、マニュアル通りに避難できるか、疑問があるので、分かり易い避難場所の説明をしていただきたい。
総務課長 町が指定する

避難場所は、隣保単位で説明するしかないと思います。住民が個々の判断で、例えば、町指定避難場所より小学校が近い場合は、小学校へ行ってもかまわないと思います。



基金(貯金)残高 13億4,516万5千円(約27万3千円)
 地方債(借金)残高 21億3,657万7千円(約43万3千円)
 うち交付税算入基準額を引いた分
 約7億3,475万1千円(約14万9千円)
 ()内はH18.3.1現在人口で割った1人あたり額

住民個々の避難場所については、地域、区長等に対応を説明していきたい。
意見 いちばん近い避難場所へ行ける説明を地域、区長の説明会で補足していただきたい。
問 地方債を今後どのように処理していくのか。
総務課長 基金と起債の差額は、一般会計のみです。簡易水道会計は使用料を含み返済に充ていき使用料の積算をし、下水道会計は全町内が下水道に加入したと想定するなかで使用料からの返済を考えていきます。
意見 当町の場合、平成16年度で「経常収支比率74・8%で80%を超えないことがぞましい」、「公債比率9・8%で10%を超えないことがぞましい」「起債制限比率は低い状況」など、平成17年度の西桂町財政状況について教えていただきたい。
総務課長 5月31日の出

4ページへ続く

富士吉田市の決定時に協議

町独自の福祉計画作成・サービス向上への取り組みを

納閉鎖で決算の関係を締め、8月に監査委員の監査を受け、9月にならなければ平成17年度の決算は出てきません。詳細な数字については9月議会提出になる予定です。起債は、できるだけ借りずに努力しているので起債制限比率が低くなって数字として現れています。

問 9月の議会で財政状況について報告しているのか。

総務課長 監査委員さんが財政状況を報告しています。

問 戸籍システムが昨年より増額になった説明を。

住民福祉課長 平成17年7月から戸籍システムが稼働し、平成18年度からのリース料が増えたことによる増加です。

問 1年にいくらかかるのか。

住民福祉課長 毎年、戸籍システム委託253万7千円、戸籍システム使用料643万6千円かかります。

問 障害者自立支援法制定で、計画書などは作成してあるのか。

住民福祉課長 今までも、施設を利用する方、在宅で利用する方の支援等、障害者支援事業はこなしてきました。障害者自立支援法が制定され、障害者支援事業が一元化されたため、名称が変わっています。平成18年度に障害者福祉計画を作成し支援の内容などの計画を立てていく予定です。

問 資料作成は、県のマニュアルに基づいたものだと思います。町独自の計画は入っているのか。

住民福祉課長 平成18年度で障害者福祉計画を作成し、県の福祉計画に基づいて町独自の福祉計画を立てていく支援の計画です。

意見 障害者福祉サービスの低下のないように、取り組んでいただきたい。

問 ゴミ処理場運営等負担金は、何年まで支払うのか。

企画振興課長 富士五湖広域行政組合の関係で、ゴミ処理は、平成30年度まで償還をおこないます。

問 毎年の支払金額は、**企画振興課長** 平成30年度までは同じ金額です。

問 資源化物回収事業で、今後、ゴミステーションを有効活用し、資源ゴミのみの回収曜日の設定をしていく予定は。

住民福祉課長 富士吉田市で、ストックヤードが完成し、ゴミの収集方法を変更する予定です。今、週3日の燃えるゴミの日の内、1日を資源ゴミの日に変更するようになれば、当町でも、変更していきたいと思います。

問 富士吉田市で、資源ゴミの日に変更するのは、いつ頃か。

住民福祉課長 ストック



中学校裏テニスコート建設予定地視察

ヤードの建設が平成18年度完成予定と聞いていますので、平成19年頃になると思います。

問 富士吉田市で、廃棄物の減量化に向けて、2007年度中に、ゴミ収集処理を有料化する方向

で検討を進めており、有料指定袋の使用を義務付けて、ゴミ処理手数料を上乘せするかたちで徴収し、住民への周知のため、自治会を通じて説明を開始する予定です。当然、ゴミ処理センターは、富

ゴミ減量化に向けて取り組み



年4回の粗大ゴミ回収

土河口湖町や西桂町などもゴミ処理を委託しています。富士吉田市では、同一步調をとってもらおうように関係町村に働きかけているそうですが、町の考えは。

住民福祉課長 富士吉田

市では、可燃物は、今は無料になっていますが、運営がやっていると、専用袋を作り、ゴミ袋の大きさにより料金を設定、手数料を取り、ゴミ袋を有料で売るとの話は伺っています。当町に

は専用のゴミ袋はありませんが、市販の安い袋を町民皆さんが利用しています。これから、ゴミ袋を有料にするか無料にするのか検討しなければならぬと考えています。

問 富士吉田市から当町へ、ゴミ袋を有料にしてくれ等の要望は、まだ無いのですか。

住民福祉課長 富士吉田市では、決定をした時点で協議をしたと伺っています。

問 ゴミステーションの生ゴミ処理ボックス補助金2万5千円と家庭用電動生ゴミ処理器補助金6万円。予算金額が少ないのは。

住民福祉課長 電動生ゴミ処理の補助金は、2万円、個人で買う場合は5・6万円かかります。実績では昨年3件ありました。18年度予算ではゴミステーション区要望事項が3件あり、5件を見込みました。

問 視覚聴覚障害者のために、夏祭り等で手話の



そば打ち腕自慢大会での試食（グリーンセンター）

人を付ける事について、どのような考えをもっているのか。

住民福祉課長 障害者福祉計画を作成するなかで、障害者の方が不公平を感じないように、今後は手話の人を付ける等していきたいと思えます。

問 三ツ峠グリーンセンター事業特別会計への繰出金が昨年は、300万円、今年は、800万円、内容の説明を。

企画振興課長 主なものは、畳の張替えと燃料費の高騰によるものです。

いきいき健康福祉センターに 地域包括支援センターを設置



地域包括支援センターが設置された、いきいき健康福祉センター

介護予防対象年齢 65歳以上及び要支援 1・2が基本

3月定例会議・連合審査会

平成18年度介護保険特別会計当初予算

問 介護保険特別会計と介護予防支援事業特別会計の違いは。

住民福祉課長 介護保険特別会計は、市町村が行なう保険給付の事務です。介護予防支援事業特別会計は、包括支援センターで行なうケアマネジメント業務の費用と報酬を管理するための会計です。

問 包括支援センターは町の住民福祉課で運営し、社会福祉協議会に予防介護を委託するののか。

住民福祉課長 介護予防支援事業特別会計の歳出は、計画書の作成です。社会福祉協議会に計画書の作成の全てを委託する

のではなく、町内外の27事業所のうちから何件かを選びまして計画書を作成します。計画書に基づいて個人がサービスを受けます。計画書を作成することにより、保険料から歳入として戻ってきますので、別に会計を組めというのが国の方針です。

問 介護予防計画だけをつくり、保険料から戻ってくるとなると、大きな予算はいらないのか。

住民福祉課長 歳入、歳出が同じ金額ですので、小さい金額での計画です。1件を委託し、その分を支払えば、保険給付として戻ってきます。30〜40

人の方を見込んでいますので、その人たちの計画作成費です。

問 介護予防対象年齢は何歳からか。

住民福祉課長 基本的には、65歳以上ですが、介護認定の要支援1・要支援2の方の介護予防計画になります。それ以上の介護認定の方については、普通の介護サービスを受けられます。

問 包括的支援事業の給料250万円は。

住民福祉課長 包括支援センターを設置することにより事業費に対し財源が保障されるので、専門職の給料を支払います。

費用対効果を最大限 考慮した事業執行を

一般会計当初予算賛成討論



渡辺正一 議員

という、財源確保に対する町長を始めとした執行部の意図が反映された内容となっております。

歳出では、包括支援センターの設置による地域支援事業や総合相談の実施、三ツ峠線駐車場造成工事、中学校テニスコートの新設工事費等、財政厳しい中においても町当局の福祉等に対する配慮には敬意を表します。

3月10日に提案された平成18年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ17億7千450万円が計上され、平成17年度当初予算と比較して4千927万円の増額、率にして2・9%の増となる予算であります。

我々議会側といたしましても事業の予定通りの推進にさらなる生産性の向上に期待を申し上げます。

歳入においては、徹底した歳出の見直しにより財政の健全化を図り、将来にわたり安定した財政運営を推進するため、各種事業内容や受益者負担の見直しなど、根本的な部分を改善し、自主財源においては、限られた財源の中、効率的な配分をし、基金の活用においては、弾力的な活用を図る

なお、たいへん厳しい財政運営の中、下水道を始めとする各特別会計への繰入金総額は2億3千881万円と歳出総額の約13・5%を占めており、関係者各位においては費用対効果を最大限考慮し、事業執行をお願いします。

3月定例会は平成18年3月10日に招集され、同日に本会議、この後会期中に連合審査会、本会議が開催され、15日間の会期をもって、24日に閉会いたしました。

町執行部より同意2件、承認1件、議決案件5件、条例18件、補正予算7件、当初予算8件が提案され、全ての議案が全員賛成にて、原案のとおり可決・同意・承認されました。

町長の提唱する「企業的经营感覚」を職員全員が共有され、今後の厳しい財政運営の一助となれることを切に願うものであります。

最後に、予算執行にあたり、町長及び執行部に更なるご活躍を期待するとともに、無駄のない行財政運営をお願いいたします。平成18年度の一一般会計予算についての私の賛成討論といたします。

燃料費総予算の約20%効率的な運営求める (平成18年度グリーンセンター特別会計当初予算)

問 平成17年度の燃料使用料と最高単価は。

企画振興課 灯油は、平成18年3月31日までに、4リットル×年間32回を予定しています。最高単価は1リットル80円です。

問 燃料費の灯油代とガスの総額は。

企画振興課 灯油が884万4千円、ガス代が251万5千860円です。

問 平成17年度12月に、燃料費で補正した221万7千円は、灯油代か。

企画振興課 12月に補正した金額は、ガス代の値上げはなく、灯油のみの金額です。

意見 燃料費の比率が総予算の約2割を占めます。

節約や、収入の確保を考へて、値上がり分をカバーするように努力していただきます。

企画振興課 燃料の節減では、職員にポイラー掃

除等の徹底をします。

ス代の詳細な説明をしていただきます。

平成18年度介護予防支援事業特別会計 当初予算 総額214万3千円

問 介護予防支援事業で、214万3千円計上されていますが、対象人数は。

度は、対象者30名が1ヶ月1回、そのうち70%を見込んでいます。



どこまでのびるかな！健康体操

簡易水道、第2配水池 及び取水ポンプ室の建設

3月17日連合審査会

料金見直しは平成19年度に検討 (平成18年度簡易水道特別会計当初予算)

町長提案理由

歳出の主な内容については、水道管理費では、施設維持経費、検針で、水道維持費では、漏水等の修理、水質検査等で、水道改良費では、北富士演習場周辺水道設置助成事業による第2配水池の建設費用等です。

問 総工費の内60%が補助金か。

水道課長 補助率60%で、残りの40%の内90%は起債充当で、残りの10%が

町費です。

問 水道料金の値上げは。

水道課長 今の水道料金が1.50円ですが、70円になれば、水道会計は独立採算で一般会計からの持ち出しがないとわかっていきます。昭和55年防衛庁の起債が完了し、料金の見直しは、平成19年度に検討したいと思います。

問 長期償還利息は。

水道課長 2%の固定金利です。

平成18年度下水道会計当初予算

町長提案理由

歳出の主な内容は、管理総務費は事務経費、公共下水道運営事業費、流域下水道負担金であり、新設工事費は人件費及び新設工事費であります。その他、公債費及び予備費を計上しております。第1〜3処理分区管渠布設工事として、下暮地富

スピュア入口の四つ角付近から旧公民館付近までの整備を進めてまいります。

問 マンホールポンプ清掃委託料は、毎年、54万2千円かかるのか。

水道課長 毎年ではなく、修繕等にかかり、それ以下の金額になる場合もあります。

3月定例会 審議案件

〔同意〕2件

同意1 固定資産評価審査委員選任につき同意を求める



渡辺春明 委員

同意2 教育委員会の委員の任命につき同意を求める



渡辺 隆 委員



第2新都区配水池の議員視察

〔報告事項〕1件

承認1 専決処分事項の報告について(平成17年度西桂町一般会計補正予算(第6号)議定について)

○学校給食調理場で使用している食器乾燥機を新たに購入。

〔議決案件〕5件

- 議案1 市川三郷町、甲州市及び中央市の設置、中道町及び上九一色村の区域の一部を甲府市に編入すること、上九一色村の一部を富士河口湖町に編入すること並びに小淵沢町を北杜市に編入することに伴う山梨県市町村自治センターを組織する地方公共団体の数の変更
- 市町村合併に伴う規約変更
- 議案2 富士五湖広域行政事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の変更
- 議案1と同様
- 議案3 甲府市の脱退に伴う富士五湖広域行政事務組合の財産処分
- 議案1と同様
- 議案4 工事請負契約の締結
- 北富士演習場周辺水道設置助成事業による新都区配水池築造工事契約
- 議案5 町道路線の認定(廃止・変更)
- 道路台帳整備による、路線の新設及び統合・分割に伴う認定
- 〔条例〕18件
- 議案6 西桂町課設置条例の全部改正
- 別記説明

建設課と水道課を統合し建設水道課を、 税体制強化を図るため税務課を新設

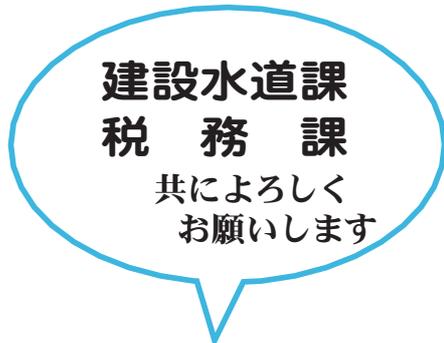
(徴収率アップと納税者サービスに向けて)

課設置条例の改正

問 総務課税務係が独立して税務課が新設され、今までより権限などは強化されるか。

総務課長 基本的なものは全く同じです。今まで総務課長の指揮下のものが、税務課長の指揮下で独立した組織になり、権限は変わりません。

意見 新しく税務課として発足しますので、気分を新たにしていきたいです。



徴収率のアップにつないでいただきたい。また、納税者に対するサービスをしていただきたい。特に、権限の強化など、差押さえなども視野にいれながら、税務課の機能が十分に発揮できるように、皆さんで知恵を絞り、町民のために税務課が出来る良かったという結果になるように、是非お願いします。



建設課と水道課を統合した建設水道課



税体制強化を図るため設置された税務課

- 議案7 公益法人等への西桂町職員の派遣等に関する条例の一部改正
- 人事院勧告により寒冷地手当の支給が廃止となったため改正
- 議案8 西桂町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
- 人事院規則の改正に伴い、所要の改正
- 議案9 西桂町職員給与条例の一部改正
- 議案7と同様
- 議案10 職員の特殊勤務手当に関する条例の廃止
- 給与の適正化を図るための改正
- 議案11 西桂町特別会計設置条例の全部改正
- 介護予防支援事業特別会計を設置することに伴う改正
- 議案12 西桂町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定
- 地方自治法施行令の一部改正による改正
- 議案13 西桂町手数料条例の一部改正
- 「石綿による健康被害の救済に関する法律」成立に伴う改正
- 議案14 西桂町YLO会館の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 西桂町YLO会館運営委員会委員の定数の改正
- 議案15 西桂町いきいき健康福祉センター設置及び管理運営に関する条例の一部改正
- 介護保険法の一部改正に伴う改正



あの質問はどうなったずら

追跡

質問

国道139号線渋滞解消のための方策について

国道139号線の渋滞はあまり解消されず、一般市民の生活に支障を来し、その上安全をも脅かされております。県道富士吉田・西桂線の早期建設、町道宮下中野線道路拡幅及び吉田線までの道路新設により、渋滞のない安全で快適な道路整備を促進する公約実現に向けての具体的な取り組みは。

(宮下友義議員)

答弁

国道バイパス早期実現を

国・県に要望

町道新設・拡幅等の整備

を図る

町では渋滞のない安全で快適な道路整備ため、国レベルの国道139号バイパスの促進・県道富士吉田西桂線の早期着

手・町道の新設、拡幅及び狭隘な道路の拡幅等を行っていききたいと思います。

処理

町道宮下中野線拡幅工事、平成18年3月に完成 県道は今年度、測量設計 予定

町道宮下中野線の拡幅工事は、上暮地浅間神社前踏切の手前まで総延長660mの拡幅工事が平成18年3月に完成、県道富士吉田西桂線は、平成18年度事業として計画路線全体の詳細な測量設計に入る予定。



拡幅された町道宮下中野線

- 議案16 西桂町ホームヘルパ―派遣手数料条例の一部改正
- 議案15と同様
- 議案17 西桂町ひとり親家庭医療費助成に関する条例の全部改正
- 「山梨県ひとり親家庭医療費助成に関する条例改正」による改正
- 議案18 西桂町国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例の制定
- 武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律第27条の規定に基づく改正
- 議案19 西桂町国民保護協議会条例の制定
- 議案18と同様
- 議案20 西桂中学校建設整備基金条例の廃止
- 校舎建設事業終了による廃止
- 議案21 西桂町下水道条例の一部改正
- 下水道法改正による改正
- 議案36 各種委員等報酬並びに費用弁償条例の一部改正
- 議案15と同様
- 議案37 西桂町介護保険条例の一部改正
- 議案15と同様
- 別記説明
- 〔補正予算〕7件
- 平成17年度各会計補正予算
- 別記説明
- 〔当初予算〕8件
- 平成18年度各会計当初予算
- 別記説明

- ◎ 上下水道料金は流域協議会市町村中最安
- ◎ 最も高い市との格差は1トン当たり120円

一般質問

環境問題や将来的なまちづくりの観点から流域下水道基盤整備を



滝口新一朗 議員

問 加入率増加対策への懸念と公共下水道事業の取り組みは

答 引き続き、経営の安定化を図れるよう事業を推進

問 平成16年供用開始の下水道事業の地

本的な取り組みについて伺います。

町長 桂川流域下水道の全体計画縮小は、

元整備分は、当町等5市町で構成する桂川流域下水道推進協議会は、「下水道整備は非効率で費用がかかりすぎる」などとして大月市で人口ベースで現行の2.3割、都留市も約1割の区域を計画から除外する意向との報道がありました。各地域内の管路は各市町の負担で整備するこの下水事業は、自宅敷地内へ設けられた公共ますへの接続工事が相当額かかる上、全体の加入率が伸びなければ、その分加入者に負担がね返ってくるとの懸念もあります。流域下水道整備は環境問題や将来的なまちづくりの観点から重要な基盤整備です。下水道事業についての基

当初計画の71.6%の2千2.9ヘクタール、当初計画の72.3%の8万2千39人とする計画で見直しを進めています。設立当初、面積及び人口について事業採択を重要視したため、大月市・上野原市・都留市において、山間地にある家庭までも計画に入れて事業の採択を受けていましたが、費用対効果の見直しの中で、規模縮小、計画の見直しの動きが活発となっているところでは、山梨県公共事業再評価委員会による平成17年度の再評価結果において、当町は町全体が

まとまっている為、他市の山間部の点在している地域と異なり、合併浄化槽整備と比較して公共下水道整備事業で推進する方が安価なため、現状のまま継続する旨の答申がありましたので、それを受けて、変更しない計画で事業を進めておりますが、流域下水道の建設負担金は、面積割及び人口割で算出されていますので、他市において規模縮小がされた場合、従来の4.5%負担から6.22%負担になることが想定されます。規模縮小をした市にその増額部分を按分して負担していただき、当町の負担は、従来通りの4.5%負担を確保するよう申し入れを行っております。



町當中野団地下水道取り付け工事予定地視察

円で、上下水道料金は1トンあたり145円ですが、同協議会の中一番高い市では、水道料金は1トンあたり135円、下水道使用料が130円で、上下水道料金は1トンあたり265円ですので、当町と比較し、1トンあたり120円もの開きが出ています。これらのことから供用開始地域の接続率は18年3月末現在で、約56.2%となる見込みであり、桂川流域下水道推進協議会管内の当町を加えた市町の平均接続率は41%で、比較すると最も高い接続率となっており、経営の安定化を図れるよう事業を推進してまいります。

延長・乳幼児・障害児 一時保育実施へ

前田町長 所信表明

平成18年3月定例会

「自然との共生づくり」

平成18年度は「神鈴の滝遊歩道」に木材チップを敷き詰め、登山者や観光客が安心して登山ができるよう整備します。

続いて、「生活環境問題の解決」は、合併処理浄化槽設置整備補助を実施、ごみ減量化を図る為、粗大ごみ、処理困難ごみ、資源化物の収集も実施します。

「コミュニティイベント」

「総合的な福祉窓口の設置・福祉行政の総合化」は、4月に地域包括支援センターを設置し、高齢者と家族に対する専門的な相談窓口を開設し、機能訓



シルバー人材センターによるウコン収穫

練、生きがいづくり事業を実施します。

続いて、「子育て支援方策の推進」は、ひよこ学級等、乳幼児を対象とした事業を実施。また、小学校低学年を対象とした学童保育事業に取り組み、延長保育、乳幼児保育、障害児保育、一時保育を実施します。

続いて、「民間とともに進める介護サービスの拡充」の介護予防事業では、ホームヘルパー派遣、デイサービスの利用、訪問理美容サービス、介護用品支給等を実施します。続いて、「高齢者雇用の促進」について、シルバー人材センターの活用により、さくら公園等の維

持管理を実施します。続いて、「地域内交流の促進」は、4月より障害者自立支援法が施行される支援制度が一元化され、居宅介護支援、短期入所

町道宮下中野線の拡幅工事完成 国公橋を架け替え工事により整備 中学校テニスコート整備予定

支援、地域生活援助等の事業を実施します。

「育ち学ぶ環境づくり」

「教育施設の充実と地域開放の推進」は、18年度はテニスコート整備予

定。児童・生徒の安全対策確保は、スクールガードリーダーによる通学路の安全確保や街頭指導の効果も上がっており、今後も地域の方々の「声かけあいさつ運動」の展開にご協力をお願いします。次に、耐震診断の中間報告で、小学校南館校舎は、安全性が確認されました。続いて、「本に親しみ人間性を育む図書開放事業」は、現在、中学校蔵書冊数は1万693冊。続いて、「個性を育む学校教育の推進」は、「たくましく心豊かな西桂つ子」の育成を目指し、「平成18年度西桂町学校指導重点」を作成します。

「都市づくり」

平成18年度事業は、国公橋の架け替え工事をおこないます。

続いて、「公共施設の整備・更新」の町有地有効活用事業は、商工会下に駐在所が3月末に移転し、現在の駐在所は取り壊され町の駐車場として造成します。

「活力づくり」

続いて、「町営住宅の更新」は、中野団地の浄化槽を撤去し、下水道に接続するための工事を実施します。

「都市部との交流に資する農林業振興」は、三ツ峠そばの芽・バナジウム入りミネラルウォーターやアオバタ大豆を利用した減塩味噌の特産品販売を積極的に展開。

続いて、「商工業の振興」は、商工会及び織物協同組合に補助金を支援。なお、平成16年度より実施した小規模商工業者助成事業は、平成18年3月1日現在、申請者が47名で約43万円を助成。

続いて、「公共下水道事

子育て支援学童保育事業を充実

● 平成18年度 各会計当初予算計上額 ●

会計名	予算総額	前年との比較
議案28 一般会計	17億7千450万円	4千927万円の増
徹底した歳出の見直しを行い、財源の重点的、効率的配分を行うなど創意と工夫を重ね、「生き活き西桂」の実現に向けた施策は、積極的に計上いたしました。国公橋の架け替え工事の実施。三ツ峠線駐車場造成工事等を施工します。		
議案29 国民健康保険特別会計	3億9千472万5千円	584万2千円の増
ここ数年の医療費の動向及び被保険者加入状況を勘案し、退職療養給付費を増額し、保険給付費、老人保健拠出金、介護納付金等を計上しています。		
議案30 老人保健法特別会計	4億1千611万2千円	3千962万円の増
過去3年間の年間平均の医療給付費をもとに、医療諸費を計上いたしました。		
議案31 介護保険特別会計	2億371万8千円	471万7千円の減
新介護保険制度施行に伴い、総務費において事務費及び認定審査会経費、保険給付費で介護予防サービスの新設と地域支援事業費等を計上いたしました。		
議案32 介護予防支援事業特別会計	214万3千円	214万3千円の増
介護予防支援事業費を計上しております。介護予防支援事業は、介護保険法の改正に伴って創設された要介護等認定者のうち、比較的軽度の方を対象とした介護予防サービスを実施するための介護予防サービス計画の作成を行うものです。		
議案33 グリーンセンター特別会計	5千978万8千円	415万7千円の増
歳入では、ふれあい館使用料2千498万1千円、ログハウス使用料835万9千円、特産品販売収入736万5千円等を計上します。		
議案34 簡易水道特別会計	1億6千395万1千円	1千333万4千円の増
この増額内容については、北富士演習場周辺水道設置助成事業の増加によるものです。		
議案35 下水道特別会計	2億2千662万6千円	579万1千円の減
歳入では、国庫補助金5千万円、一般会計繰入金9千880万9千円、下水道事業債6千740万円、受益者負担金319万3千円等を計上しました。歳出では、公共下水道運営事業440万9千円、流域下水道負担金1千223万8千円、公共下水道施設整備事業1億2千509万9千円を計上いたしました。		



下暮地国公橋の架け替え工事予定地視察

業の推進」について、下水道事業は、倉見・柿園・下暮地地区の一部が供用開始区域となり、現在供用開始区域の加入の状況は50%以上が年度内接続見込みです。

続いて、「地域防災の推進」について、地域防災計画作成は、地域防災計画の策定に取り組みます。また、富士山火山災害等に関する相互応援体制は、山梨県側の1市3町3村及び静岡県側6市3町において、広域避難に必要な施設の確保、避難誘導活動、被災者等の受け入れ等、本年6月までには、

環富士山地域における災害時の相互応援に関する協定書の調印が行われます。次に、国民保護計画の策定に取り組みます。

「参加と連携へ」

「国際理解の推進」について、国際交流は、平成18年度も中国桂林市霊川県と行政・教育等幅広く交流し、未永く友好関係を築けるよう進めます。また、環太平洋キャンプ交流事業は、町内の家庭へのホームステイにより、11ヶ国の高校生の男子と身近に交流する計画です。続いて、「町民主役の体

制整備」について、市町村合併は、議会及び町民各位の意見等により、当分の間単独で運営します。今後も引き続き三位一体改革や国・県の動向を踏まえながら、市町村の役割の変化等の対応、国・地方における厳しい財政状況への対応、人口減少・少子高齢化の進展への対応など、山積する課題に対応し、行財政全般の全ての項目を精査して、財政厳しい中でも、よりよい町政運営ができるよう取り組みます。

続いて、「情報公開・行財政評価への取り組み」に位置付けられる行政改革について、第2次行財政改革において、建設課と水道課を統合し、建設水道課を、また、総務課税務係を税務課として新設します。

さらに、地方自治制度構造改革で、当町収入役の任期が本年6月末ですので、任期満了をもって欠員とする方向で検討しています。

3月定例・補正予算の主な内容

会 計 名	補 正 額	補正後の予算総額
議案38 一般会計7号補正	△5千078万8千円	17億1千577万2千円
○事業費確定に伴う更正 △5千078万8千円 決算見込みを出す中で、事業費確定した経費について減額・追加したものです。		
議案22 国民健康保険会計2号補正	180万6千円	4億0千354万8千円
○国県支出金返還金の追加 473万4千円 平成16年度、国県支出金が確定のための追加です。		
○その他保険給付費等の更正 △292万8千円 医療費の支払動向から保険給付費、療養諸費の一般と退職の3ヶ月分支払い見込み額を減額計上しました。		
議案23 老人保健法会計2号補正	685万0千円	4億1千845万6千円
○医療給付費・医療費支給費の追加 685万円0千円 利用費支払動向から、医療給付費における1月～3月の支払い見込み額を追加計上しました。		
議案24 介護保険会計2号補正	△739万3千円	1億9千904万2千円
○事業費確定に伴う更正 △739万3千円 決算見込みを出す中で、事業費確定した経費について減額・追加したものです。		
議案25 グリーンセンター会計3号補正	△132万5千円	5千789万9千円
○施設・総務管理費、特産品販売事業費等の更正 △132万5千円 事業費確定に伴い、それぞれの経費を減額・追加更正しました。		
議案26 簡易水道会計2号補正	△762万7千円	1億4千488万0千円
○簡易水道事業費、公債費の減額 △762万7千円 事業費確定に伴い、それぞれの経費を減額・追加更正しました。		
議案27 下水道会計2号補正	△1千397万7千円	2億4千771万6千円
○事業費管理費の減額 △730万6千円		
○事業費新設費の減額 △408万3千円		
○公債費の減額 △258万8千円 桂川流域下水道建設事業費確定に伴う減額と公共下水道事業費減に伴う減額更正しました。		

政治家の寄附は禁止。有権者が求めることも禁止。



政治家が選挙区内の人に、
お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。
違反すると、処罰されます。
また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

寄附禁止のルールを守って、
明るい選挙を実現しましょう。

平成18年度 予算の主な事業

活・活西桂建設のための重点施策

事業名	概要	予算(単位:千円)
自然との共生づくり		
循環型地域社会の形成・生活環境問題の解決・やまなみ散策路の設定整備 (住民福祉課・企画振興課)	廃棄物対策事業、ゴミ収集委託、資源化物回収委託、粗大ゴミ最終処分委託、不法投棄処分委託、電動生ゴミ処理容器補助、生ゴミ処理ボックス補助、EM菌用生ゴミ処理容器補助、ゴミステーション設置改良補助、浄化槽設置整備補助、桂川クリーンキャンペーン、寿クラブ町内清掃、登山道・遊歩道整備事業	2,272万3
コミュニティづくり		
健康・生きがいづくり活動の活性化 (住民福祉課)	健康づくり事業、乳幼児医療費助成、子育て支援事業、各種予防接種、各種検診、健康相談等、ボランティアコーディネーター設置、福祉の町づくり事業	3,876万7
総合的な福祉窓口の設置・福祉行政の総合化 (住民福祉課)	包括的支援事業、地域包括支援センターの運営、介護予防事業・任意事業、介護予防支援事業	730万8
子育て支援策の推進 (住民福祉課・保育所)	延長保育、一時保育障害児保育、児童館運営、放課後対策、幼児教室開催	1,383万1
民間とともに進める介護サービスの拡充、地域内交流の促進 (住民福祉課・社協)	社会福祉協議会での介護予防事業(生きがいデイサービス、生活援助サービス等)、在宅福祉サービス(一人暮らし老人への訪問理髪)	73万6
高齢者雇用の促進 (企画振興課・グリーンセンター)	桜の里管理事業、三ツ峠そばの芽栽培事業、三ツ峠体験工房運営事業	566万5
地域内交流の促進 (住民福祉課)	介護用品支給事業、障害者(居宅介護・短期入所・デイサービス・グループホーム・高額障害福祉サービス・社会福祉法人減免措置・サービス利用計画作成費等事業)精神障害者居宅生活支援事業	1,065万9
育ち学ぶ環境づくり		
教育施設の充実と地域開放の促進 (教育委員会)	中学校テニスコート造成、小学校保健室エアコン設置工事、中学校図書室開放事業	2,958万5
個性を育む学校教育の推進 (教育委員会)	小・中学校でのインターネット利用、小・中学校SSC事業(授業支援者)、英語助手の活用	1,824万1
地域ぐるみの青少年育成活動の活性化 (教育委員会)	青少年育成総合対策事業(声かけあいさつ運動・夏休み体験活動・巡回パトロール・PTA講演会等事業)	132万0
生涯学習機会の拡充、生涯スポーツの振興 (教育委員会)	趣味・生きがいを学ぶ各種教室、IT講習会、社会教育学級、生涯スポーツ教室、各種スポーツ大会	371万6
活 力 づ く り		
都市部との交流に資する農林業振興 (企画振興課)	特産品開発、有害鳥獣防除事業、林業体験事業、講座・教室交流体験事業、サツマイモ掘り等収穫体験、ホテル祭り、さくら祭り	482万2
遊休農地の活用、地域活動グループ支援事業 (企画振興課)	共同農園整備・貸付、水稻振興対策事業、生活改善グループ絆会助成、りんご研究会助成、みつとうげ手織りの里グループ補助	103万4
商工業の振興 (企画振興課)	商工会補助、織物工業協同組合補助、小規模商工業者助成	975万0
グリーンセンターにおける交流拠点の形成 (企画振興課・センター)	ふれあい館利用者拡大事業、施設管理費、特産品販売事業	3,174万6
ふるさとづくり		
ふるさと景観の整備 (企画振興課)	桜の里管理事業、松くい虫対策事業、松くい虫枯損松除去事業	356万9
都 市 づ く り		
狭隘な道路及び橋梁の改良・整備、町営住宅の更新 (建設水道課)	三ツ峠線駐車場造成工事、国公橋下部工・取付道路工事、尾尻線側溝改修工事、倉見中央道下線他3路線本復旧舗装工事、中野団地下水道接続工事	6,500万0
ユニバーサルな町づくり・交通づくり (総務課)	防犯灯設置工事・区要望分10ヶ所、交通事故未然防止のためのカーブミラー設置等	134万8
公共施設の整備・更新 (総務課)	建築物維持保全調査、駐在所跡地駐車場造成工事	177万0
簡易水道事業の推進と経営の強化 (建設水道課)	新高区整備事業、配水管布設事業、配水施設修繕事業	8,981万6
公共下水道事業の推進 (建設水道課)	公共下水道管渠布設工事、公共下水道実施設計等委託、舗装本復旧に伴う負担金等	1億2,509万9
地域防災の推進 (総務課)	地域防災計画作成・国民保護計画作成、水消火器購入	584万9
参加と連携づくり		
男女共同参画社会の形成 (総務課)	男女共同参画社会計画整備事業	27万2
国際理解の推進 (企画振興課)	中国・桂林市霊川県との国際交流、環太平洋キャンプ交流事業	206万9
総合行政システムの拡大、情報公開・行財政評価への取り組み (総務課)	総合行政システム運用事業、職員系ネットワーク運用事業、行政間ネットワーク運用事業、町例規集のデータベース管理	5,435万1
町民主体の体制整備 (企画振興課・教育委員会)	市町村合併研究調査会、ふるさと夏祭り	356万5
職員研修・人材育成促進 (総務課)	役場職員自主研究グループ育成助成、山梨県市町村職員研修所管理・研修負担	95万6
平成18年度 配当事業経費 合計		5億5,356万7

みんなの声

西桂町議会では、議会だよりを通じて町議会や町に望むこと、議会だよりを読んだ感想などを募集しています。

皆さんの貴重なご意見・ご感想などを今後の議会活動に反映させてまいりますので、積極的なご参加をお願いいたします。

議会だよりの難しい言葉
(財政カキ指釜や経常収支比率等)
は、角弁説を付けて下さい。
(議会だより49号より)

分別ゴミの収納箱は西・ビン・不燃物の表示が短側2辺のみです。文字を前面に向け置きまると長側1辺道路を塞いでしまいます。もし長側1辺でも表示があれば歩行者通路確保の置き方に変えます。ご善処を。

桂川公園に通ずる道路も考えてほしい。町全体が活気を三ツ峠グリーンセンター附近利用とPRもお願い。

資源ゴミ特に紙の場合ビニール袋の色を変えざる等、容器を工夫してゴミステーションで天気の良い日に毎週回収した方が効率が良いと思ふ。

西桂の伝統ある織物産業が益々発展していくよう、米の音会の皆様の御活躍を期待しております。

議会だよりを読んで議員の仕事の大きさが良くわかりました。これからも住み良い町づくりのためにがんばって下さい。

議会議員の活動等大変御苦労様です。

・ 議会だよりは、議会の内容が良く分かりやすい。

特に、議員さんの顔写真が載っているのが、人物像がイメージやすく、親近感を感じます。今後も楽しみにしています。

・ 粗大ゴミの回収ですが、テレビなどの家電も、有料で収集してもらえないでしょうか？ 年1回でも引き取ってもらえれば、ありがたいのですが...

町議会議員のプロ
ファイルや町政の
抱負等を掲載して
ほしい。

感想意見 「声かけ、あいさつ運動」の一端として、児童・生徒に声をかけても知らない人には近よらないという学校の方針から、返答もなごさみしい限り、なんとかしたいこの世の中を、



全議員に配布しました

陳情1 「公共サービスの安易な民営は行わず、充実を求める意見書」提出に関する陳情

○提出者
・ 日本国家公務員労働組合連合会

○要旨
公共サービスの安易な民営は行わないことなどを趣旨とする意見書を採択し、関係機関へ送付を要請

地域で活躍する団体を訪ねて その28



西桂陶芸クラブの皆さん

訪問先

西桂陶芸クラブ

〔取材 滝口(幸)・梅原〕

問 正式な団体名を教えてください。

答 渡辺さん 西桂陶芸クラブです。

問 代表者と指導者のお名前は。

答 渡辺さん 代表者は、渡辺真弓さん、指導者は川村美幸さんです。

問 現在の会員数、活動内容、会費を教えてください。

答 会員は男性5名、女性10名、計15名です。毎週木曜日の夜に、グリーンセンター陶芸棟で実施しています。会費は月千円です。陶芸材料費は実費です。

問 今後の目標を教えてください。

答 皆さん 毎年、文化祭に出展していますが、賞があると創作するのに張り合いがでますので、議長賞などが欲しいです。

問い合わせ先

教育委員会

(25・2941) まで



楽しそうな陶芸づくり



真剣な陶芸クラブの皆さん

3月定例会日程

3月2日 議会運営委員会
10日 日本会議開会

◇ 町長所信表明
◇ 町長議案一括上程
(承認1) (議案1
35)

一括説明・一括質疑
◇ 各委員会付託
連合審査会

付託議案審査
連合審査会

13日 ◇ 公共事業現場視察
連合審査会

付託議案審査
17日 日本会議再開

◇ 付託議案総務委員長
報告
(議案1、3、6、19)

一括質疑・討論・採決
◇ 付託議案建設文教委員
長報告
(議案4、5、20、21)

一括質疑・討論・採決
◇ 町長議案上程
(議案36、38)

説明・質疑
連合審査会
付託議案審査

24日 日本会議再開
◇ 付託議案総務委員長
報告
(議案22、25、28、33、
36、38)

一括質疑・討論・採決
◇ 付託議案建設文教委員
長報告
(議案26、27、34、35)

一括質疑・討論・採決
町長議案上程 (同意
1・2)

説明・質疑・討論・
採決
◇ 一般質問



盛況だった さくら祭り



大門のさくら



ボランティアまつり

クロスワードパズル

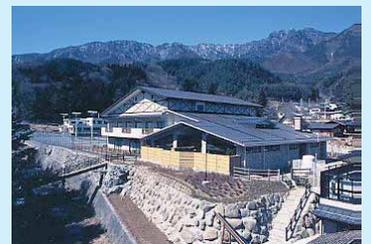
今号の賞品：「三ツ峠グリーンセンター御入浴招待券」

正解者のうち抽選で10名の方に、写真の三ツ峠グリーンセンター御入浴招待券(2名分)にそばの芽を添えてプレゼントします。二重枠の文字を並べ替えて、答えを完成させてください。

応募方法：答えと住所、氏名、電話番号、議会だよりを読んだ感想や議会へのご意見を書いて、はがき、FAX、E-Mailにてご応募ください。

締切は5月31日(当日消印有効)です。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

1	2	3	4
8		10	
		5	
	6		7
9			



たてのかぎ

1. 田畑に立てる鳥獣よけ。案山子
2. 釣糸をたらし、魚を捕らえること
3. 外側のよそおい、荷物などの包み
4. イヌ〇〇、オジロ〇〇などの種類のある鳥
5. 水や液体のしたたり
6. 鯨座にある変光星、Mira
7. 〇〇の黄門さま

よこのかぎ

1. 西桂町を流れている川
5. シソ科の一年生葉菜。紫蘇
6. 河口湖、山中湖などのこと
8. 鳥獣を追い立てて捕らえること
9. 物価、相場が下がること
10. 若より小さく、砂より大きい鉱物質のかたまり

ヒント

西桂を代表する山です

〒403-0022 西桂町小沼1501-1
西桂町議会広報編集委員会
Tel 0555-25-2121 Fax 0555-20-2015
E-Mail gikai@town.nishikatsura.yamanashi.jp

編集メモ

「春眠暁を覚えず」の今日このごろ、過ごしやすい季節になり花も今が盛りとなりました。

小中学校の入学式も終わり、また町の課設置条例の改正により、建設課と水道課が統合され建設水道課に、新たに税務課ができました。

3月定例会では、平成18年度各会計当初予算等が提出されました。

4月より、地域包括支援センターが、いきいき健康福祉センター内に設置されました。特に高齢者と家族の方に専門的な相談窓口として利用していただきたいと思えます。

委員一同は、町政や議会の内容をわかり易くお伝えする広報紙を目指して頑張ります。

町民の皆様の本誌に対するご意見ご要望等お寄せください。(若林)

編集委員長 滝口新一朗
副委員長 梅原和男
委員 滝口幸雄
委員 若林泰置
委員 渡辺正一